

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2025年1月17日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【工事監理員認定資格の更新不備について】 当社社員が、2025年度に工事監理員認定の更新が必要なメンバーの確認を実施した際、工事監理員認定が2024年5月に失効しているメンバーが1名いることを確認。 当該メンバーは、工事監理員認定の失効後も継続して工事監理業務を行っていたことを確認。 工事監理員認定の失効後も継続していた工事監理業務の状況について調査を行い、工事監理員認定資格を持つ他の当社社員も同じ作業の工事監理業務を行っていたことから、影響がないことを確認。 今後、工事監理員認定が失効していたメンバーは、新規で工事監理員認定を受ける予定。</p>	G II	1月15日
2	<p>【サブドレン他移送設備 サンプルタンクエリアにおける負傷について】 協力企業作業員が、サブドレン他移送設備 サンプルタンクエリアにおいて、点検作業を実施中、床面に置いてあったフランジ蓋(約13kg)を両手で持ち上げ、作業台の上に置こうとした際、作業台とフランジ蓋の間に右手親指を挟み負傷。 救急医療室にて、医師の診察を受け、業務車両により医療機関へ搬送。 搬送先の医療機関で、右母指末節骨折、右母指爪亜脱臼、右母指裂創と診断され、当該部の縫合処置後帰宅、不休災害となっている。 今後、再発防止対策を検討。</p>	G III	1月10日